

本店建て替え 総代会で承認

東濃信金

東濃信用金庫(多治見市本町、市原好二理事長)は14日、総代会を多治見市虎溪山町のとうしん学びの丘エールで開き、本店の建て

替えや駄知支店の移転新築が承認された。

本店は2022年に創業100周年を迎えることや建物の老朽化が進んでいる



本店の建て替えが承認された東濃信用金庫の総代会。多治見市虎溪山町、とうしん学びの丘エール

ことから、敷地内に新築。事業継続計画(BCP)を強化し、顧客の利便性を高める。年内に基本設計、実施設計を行い、22年1月の開業を目指す。駄知支店は来年9月の完成を予定している。

総代会では、決算の報告や役員改選で市原理事長を再任した。(野中準二)